

掘師会 2024 年初秋会報

(日本における地下掘削の技術向上並びに継承するために設立された会)

一般社団法人掘師会

東京都練馬区大泉学園町

理事長 内山 剛

1. 理事長挨拶



2020 年コロナ禍、志を持った皆様と一般社団法人掘師会を立ち上げることができました。この場をお借りして、厚く御礼申し上げます。

2024 年は昨年度よりも勉強会開催を増やし、会員の皆様とともに、引き続き、ボーリング技術のスキルアップを図っていきます。

引き続き皆様の御協力をお願い申し上げます。

内山 剛

2. 掘師会情報交換会

開催日	2024 年 8 月	場所	オンライン	参加者	会員
内容	・ 民間建設動向（仕入資材の価格等を含む）				

3. ボーリングスキルアップ講習会の実施状況

期日 (2024 年)	勉強会の内容
6 月 1 日 (土)	「物理探査等に関する勉強会」 講師：株式会社日さく 技術開発本部 高橋 直人 部長（博士／技術士） 参加：会員 10 名 場所：大泉地区区民館
6 月 15 日 (土)	技術士二次試験対策勉強会 参加：会員 4 名 場所：大泉地区区民館
6 月 16 日 (日)	技術士二次試験対策勉強会 参加：会員 4 名 場所：大泉地区区民館
7 月 14 日 (日)	技術士二次試験対策勉強会（衛星による斜面災害リスク） 参加：会員 4 名 場所：大泉地区区民館
7 月 20 日 (土)	「発注者視点によるボーリング事業者の在り方」 参加：会員等 18 名（4 チームに分けた調査・議論に基づく発表） 場所：大泉地区区民館
8 月 24 日 (土)	「東京で一番安全な所はどこか？」 参加：会員等 18 名（4 チームに分けた調査・議論に基づく発表） 場所：大泉地区区民館

4. 勉強会の直近の予定

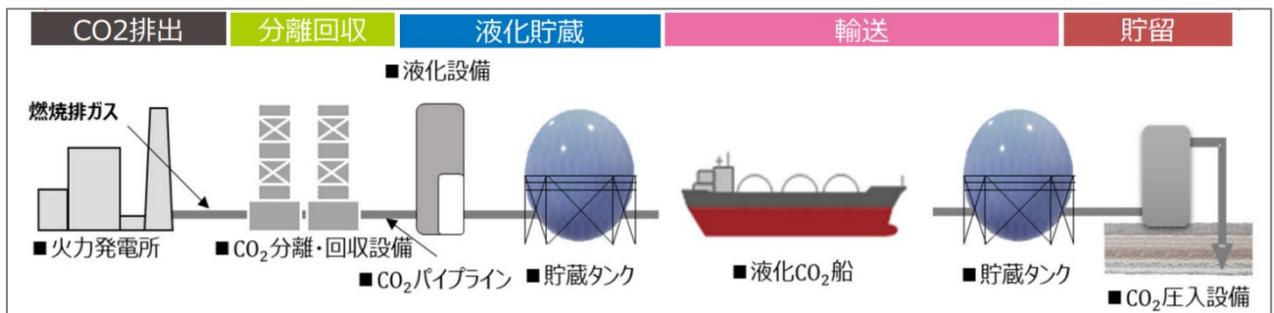
期日 (2024 年)	勉強会の内容
9 月上旬	ボーリング事業者の海外進出に備えた英語ゼミ
9 月下旬	ボーリング調査後の報告書作成研修
10 月上旬	ボーリング実技講習

5. トピックス (報告)

CCS 事業法 (二酸化炭素の貯留事業に関する法律) の制定

本年 2024 年 7 月に、CCS 事業法 (二酸化炭素の貯留事業に関する法律) が制定された。Carbon dioxide Capture and Storage の略称である CCS 事業法は、排出された二酸化炭素を地中に貯留する事業の推進に向けた法律である。2010 年以前に、米国や EU では事業化に向けた法律が整備されるなか、今我が国も取組みが本格化している。二酸化炭素を空中に放出せず地中に貯留することで、地球温暖化の原因となる二酸化炭素を地中に閉じ込める取組みだ。産業横断的な事業である。例えば、火力発電所で発生した二酸化炭素を分離回収する事業、一時的に貯蔵する事業、液化二酸化炭素を運搬する事業、地下等に圧縮貯留する事業等、CCS 推進にあたっては様々な分野の事業者が存在する (次表参照)。

<表：火力発電所から貯蔵するまでの事業の連鎖の例>



出所：資源エネルギー庁資料

CCS 事業法は、国が CCS 事業者等に試掘権や貯留権を与える仕組みである。資源エネルギー庁資料によると、二酸化炭素の貯留地は①陸域の地下、②海底下 (沿岸地域)、③海底下 (沖合) に大別され、1,000m以上の地下に貯留することが想定されている。貯留に適した地層等を調査することが最も重要と言え、調査結果は CCS の事業性評価に大きな影響を与える。

地質調査に携わる人々にとって、CCS 技術動向は目が離せないところであろう。CCS 事業法制定を通して地質調査を見つめ直すと、地質調査は建築物設計や資源開発の事業化に大きな影響を与えるものであり、あらためて地質調査事業の重要性を実感させられるものである。

参考文献：資源エネルギー庁「CO2 を集めて埋めて役立つ CCUS」他

記録：2024 年 8 月 31 日 小島康 (中小企業診断士)

編集：掘師会事務局 (合同会社ココジマ)